

新元号「令和」



新元号「令和」を発表する菅官房長官
(1日午前11時42分、首相官邸)

出典は万葉集 国書初

5月1日施行



皇太子さま

政府は1日、「平成」に代わる新元号を「令和」と決定した。今の天皇陛下が改元政令に署名され、同日中に公布。4月30日の天皇陛下退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日午前0時に施行される。皇政史上初。出典は「万葉集」で、中国古典ではなく、国書日本古典から採用したのは確認できる限り、初めて。「大化」(645年)から数えて248番目の元号で、1997

9年制定の元号法に基づく改元は「平成」に続いて2例目となる。改元は天皇一代に一つの元号とする「一世一元」制が採用された明治以降、天皇逝去に伴う皇位繼承時に行なわれてきた。今回は退位特例法に基づき、逝去によらない改元となる。

元号選定手続きは平成改元時を基本的に踏襲した。元号は元号候補名の考案を依頼する専門家数人を「国文学者、漢文学、日本史学、洋史学」の分野から選び、3月14日付で正式委嘱。候補名から数個の原案に絞った。

1日にはノーベル賞受賞者の山中伸弥京都大教授ら有識者9人による「元号に関する懇談会」を首相官邸で開いて意見を聞き、衆参両院の正副議長の意見も聴取して改元政令を開議決定した。政府は国会から特例法の付帯決議で「改元に伴つて国民生活に支障が生じないようにする」と求められた点を重視。安倍晋三首相は1月の記者会見で、4月1日に事前公表すると表明した。

号外

高知新聞購読の申し込みは0120・011754

フリーダイヤル

オーライイナコーシン